### 事業報告用

### 令和 6年度

## 事業報告書

特定非営利活動法人 日本BPW連合会

#### 1 事業の成果

2024 年度は "New Actions through Cooperation" という BPW International の  $2021 \sim 2024$  年のテーマに沿って、国内の活動について、統一テーマ「SDGs 達成の要 ゴール 5: 3ェンダー平等実現へ加速!」を掲げ、男女格差解消に向けて様々な活動を展開してきた。イコール・ペイ・デイ(EPD)は前年より後退し、グローバル・ジェンダー・ギャップ・インデックス(GGGI)も低迷が続く中、コングレスや年次大会、ブロック研究会、各クラブ例会、ヤング委員会主催のイベント等にてジェンダー平等実現への志を広く共有し、その取り組みの重要性を再確認した。

#### (1)特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【8,187】千円)

定款 記載 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	受益 対象者 範囲	受益 対象者 人数	事業費 (千円)
催、書籍の出版に関す( 1)男女共同参画社	イコール・ペイ・デイキャンペーン実施 男女の賃金格差を「見える化」する運動。男性の I 年分の賃金と同額を女性が手にするには、余計に働 かなくてはならない。I 年を超えて同額になる日を イコール・ペイ・デイ(EPO)として、HP 掲出・WEB アピール活動、EPD オリジナル付箋配布による啓発 や、各地の自治体や関係部署、経済団体等への要望 書提出等。 (詳細 p44)	5月2日 他	東京他 全国各 地 Zoom	40 名程度	会員·一 般市民	不特定多数	
<b>参画社会の形成の促進を図るため</b>	イコール・ペイ・デイ全国会議 後援:内閣府男女共同参画局・厚生労働省 政策説明: 基調講演:「数字で証明、女性登用は株価を上げる!」講師: EPD アピール(2024)の採択: アピールは HP に掲出し、後日厚生労働省、内閣府 男女共同参画局、他関係各所に提出。(詳細 p42)	9月21日 他	渋谷区 及び Zoom	15名	会員·一 般市民	49名	253
の広報誌の作成・発行、	ヤング・プレゼンテーションジェンダー平等の実現にむけた活動を行っている若い世代が、年次大会において、自らの活動やアイディア・提言についてプレゼンテーション形式で発信を行い、活動に関心を持つ多世代の市民やBPW会員とつながる機会を提供。第一回は、  が「包括的性教育を長崎の地に根付かせたい」をテーマに発表。 (詳細 p30)	10月6日	大阪市 及び Zoom	若干名	会員・ 一般市民	69 名	50
講演活動、セミナーの開	表彰・顕彰事業 (詳細 p33) 平松昌子賞 ジェンダー平等の実現を目指し長年尽力してきた の功績を讃え、彼女の業績が 大きな灯火となって、ジェンダー平等実現に進む 道を照らし続けることを願い、2022 年度に「平松 昌子」賞を新設。授賞の対象者は女性の地位向上と ジェンダー平等の実現に向け貢献してきた人。 第 2 回受賞者は	10月6日	オンライン・メール	5人	一般市民	1人	-

款或	事業内容	日時	場所	従事者 人数	受益 対象者 範囲	受益 対象者 人数	事業費 (千円)
	神戸大会にて発表。 BPW パートナーシップ・エバリュエーション賞 行政と NGO の協力関係を強化するため、行政の女性 政策を評価し表彰。2024 年該当なし。	-	-	-	-	-	
	GGGI の広報啓発事業 セミナー実施 「GGGI 政治分野と経済分野の 2 分野のジェンダー ギャップ解消に向けて、 はる基調講演の後、グ ループディスカッションを実施。 ※ 東日本プロック研究会として開催 (詳細 p33) SDGs の広報啓発事業	11月9日	渋谷区 +Zoom	若干名	金員・一般市民	58 名 不特定	5
	オリジナル SDGs バッジによる普及活動 WEPs(女性のエンパワメント原則)の広報啓発事業	<b>通年</b>	全 <b>国</b> ————	2名	一般市民	多數	22
	「WEPs 日本連絡会」の構成団体として広報・啓発活動を推進のための情報交換。	<b>通年</b>	Zoom	2名	-	-	-
	内閣府男女共同参画推進連携会議への積極的参加、チーム活動 会議への出席、情報発信 HP での広報。(詳細 p52)	通年	千代田 区	若干名	_	不特定 多数	_
	男女共同参画に関する事業全般の管理業務	通年	渋谷区	15名	_	_	421
(2)職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援するため	全国大会(神戸) ・基調講演 「なぜジェンダーギャップの解消が必要なのか 〜地方創生の現場から事実に学ぶ〜」  「ジェンダーギャップを解消し、ダイバーシティを推進するために、現場でなにをしてきたか、経済、教育・人権、健康・防災の4つの領域で活躍するパネリスト4名が、ジェンダーギャップ解消への取り組みについて説明し討論。 ・分科会(ワークショップ) 開催 「ジェンダーギャップを解消し、ダイバーシティを推進するために、現場でなにをすべきか、なにができるか」上記4領域で分科会に分かれて討論。 (政治・行政、教育・人権は Zoom とのハイブリッド)・神戸宣言採択 宣言は10/25に内閣府男女共同参画局、11/1に厚生労働省、11/15に文部科学省を訪問のうえ提出し協力を要請。	l	大阪市 及び Zoom	若干名	会員・~~ 般市民	69 名	104
の人材教育	プロック研究会開催 東西の2プロックで年間活動テーマに合致した研究 会を開催。 (詳細 p33)	10月6日	大阪市 +Zoom 渋谷区	若干名	会員・ 一般市 民	69名 58名	456
育事業、	リーフレットを配布し PR。 各地域での一般参加の講演会・ワークショップの企画 開催 (詳細 p35)	Sales	+Zoom 全国	-	会員・ 一般市民	不特定多数	
、セミナ	会報発行 活動の報告と、一般市民への広報・啓発ツールとして活用。	5月26日	国内外	15名	会員・	約 300 名	534

定款 記載 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	受益 対象者 範囲	受益 対象者 人数	事業費 (千円)
·	ホームページ運営 当会の目的に賛同者を得て、活動を活性化するため に、組織内外への広報・啓発としてホームページを 運営。	通年	国内外	5名	会員・ 一般市民	不特定多数	17
	ニュースレター発行	9月22日 1月27日	全国	5名	会員・ 一般市民	不特定 多數	35
	BPW 認知度アップ、連帯活動のためのツール頒布、 広告掲載 BPW グッズ(ポストカード等)、関連書籍等頒布。 SNS(Facebook、Instagram)等を通した普及啓発。	通年	国内外	5名	会員・ 一般市民	不特定多数	16
	渋谷区ふるさと納税を活用した認定 NPO 法人支援事業に参加 指定業者として BPW の活動を紹介し寄附を募った。	11月1日~12月31日	全国	2名	会員・ 一般市民	不特定 多数	
	女性の能力発揮のための支援呼びかけ・支援メッセ ージ拡散	通年	国内外	若干名	会員・ 一般市民	不特定 多数	_
	職業能力開発・広報に関する事業全般の管理業務	通年	渋谷区	15名	<u> </u>	_	421
<u> </u>	国際 BPW 加盟·連携	通年	_	_	全会員	217名	850
(3)~FBPW*!	国連 CSW インターン派遣事業 国連女性の地位委員会 (CSW) にインターンとして ジェンダーの問題に取り組む意欲のあるヤング世 代女性を募集し、参加指導。 (詳細 p65) 第 69 回 CSW 参加及び協力	10月~			若い女 性対象 一般公	2名	
に加盟し、目的	パラレルイベント開催 "Sexual Consent as Culture: Youth Leading Change [性的問意を文化に:若者が 切り開く未来]" (詳細 p65) サイドイベント(日本政府とNGO の共催)への参加 国連日本政府代表部プリーフィング参加・意見交換	~20日 3月12日 3月13日	ク及び オンライン	11名	募 会員·一 般市民	111名   不特定   多数	1,511
目的を同じくする他の国	第 68 回 CSW インターンによる報告会開催 インターン活動報告会「世界中のジェンダーアクティヴィストからエンパワーされて」を企画実施。 (詳細 p46) 第 68 回 CSW インターンとドイツ BPW との交流会 ドイツ BPW タスクフォース・インターナショナルの メンバーに対し「インターン派遣事業」に関する説 明会を実施。 (詳細 p69)	8月10日	オンライン	9名	会員·一般市民	不特定多数	
内外の組織と	「平松昌子メモリアル基金」 フィッシュ財団より、2022 年度から3年間「平松昌 子メモリアル基金」を使途特定寄附として受け、イ ンターン派遣事業のイベント開催補助等に充当。	通年	ニューヨー ク <b>及び</b> オ ンライン	15名	会員·一 般市民	若干名	782
の連携を	国連経済社会理事会(ECOSOC)特殊協議資格 英語版 HP の更新。国連本部入館証の登録・発行。	通年	ニューヨー ク及びオ ンライン	15名	会員·一 般市民		_
の連携を図るための	IFBPW 活動 セントキッツ コングレス参加 (詳細 p53) 各クラブから決議案及び規約改正案について事前に意 見集約	21日	セントキッツ				
の事業	アジア太平洋地区プレジデント会議参加 (詳細 p60) リーダーズサミット参加 クレアファルチャディナー参加(8 日) その他報告	1月18日 3月7日 3月8日 随時	オンライン ニューヨー ク メール	2名 5名 7名 1名	各国の 会員	各国の会 員多数	1,823
	・年度初めの APRC*! と東アジア SRC*2への活動報告 ・四半期毎の APRC と東アジア SRC への活動報告						

定款 記載 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	受益 対象者 範囲	受益 対象者 人数	事業費 (千円)
	<ul> <li>・コングレスに向けて IFBPWへの活動報告</li> <li>・IFBPW 会計担当への会員数報告</li> <li>・APRC 法務担当への定款報告</li> <li>*! APRC: Asia-Pacific Regional Coordinator</li> <li>*2 SRC: Sub Regional Coordinator (詳細 p60)</li> </ul>						
	国際交流 IFBPW 執行役員訪問対応 BPW パレンシア会員訪問対応 ドイツ BPW 会員訪問対応	6月2日 6月11日 6月21日 7月5日 7月14-15	東京 東京 東京 北九州 長崎	6名 3名 3名 7名 5名	会員	多数	-
	東京クラブが台中クラブと交流 ツイニング 北九州クラブが台中クラブと交流(企業視察アレン ジと意見交換)。	4月15日 4月17日	東京北九州	4名	<b>A</b> R	<b>9</b>	
	東京クラブがダーウィンクラブとオンライン交流。 (詳細 p68)	12月7日	メール・オ ンライン	9名			
	JWLI 事業協力 ポストンで実施される「日本女性指導者育成 (JWLI) 事業」及び関連事業の広報活動協力。HP/メール等で の情報拡散等。	Ciscopia Cis	メール・オンライン	2名	会員・ 一般市 民	若干名	_
	他団体連携 国際婦人年連絡会や国連 NGO 国内女性委員会、クオータ制を推進する会等に所属し役員として活動。また男女共同参画推進連携会議に議員として参画。国内外の男女共同参画社会形成・推進という目的を共有する団体と連携してイベントの実施や要望書提出、署名活動の協力等を行う。(詳細 p72,73,74)	通年	主に東京オンライン	10名	全国のの 関係所一民等 市民等	不特定多数	45
	地域団体連携 各地域で活動する他団体との連携や交流。連合会と して開催する事業を各都市で開催する際に、地域の 女性団体などとも協力して事業を実施。	通年	全国	約 30 名	団体関 係者・会 員等	不特定多數	_
	国際・他団体連携に関する事業全般の管理業務	通年	渋谷区	15名	_		421
支援事業 ※2	女性活躍支援に関する事業全般の管理業務 ※1 IERDW=The International Federation of	通年	渋谷区	15名			421

<sup>※1</sup> IFBPW=The International Federation of Business and Professional Women

<sup>※2</sup> 女性活躍支援のための募金及び非営利団体の女性支援活動に対する寄附事業

### (2)その他の事業

#### (事業費の総費用【98】千円)

(1)教育・研修事業	・今さら聞けない!?Excel(入門):参加者リスト作りとグラフへの展開 ・防災講座「トイレ問題を考える」 ・男女共同参画における有効なアドボカシー ~私たちの声を政策に反映させるために~ ・魅力的なプレゼンスキル #2「相手に伝わる声・話し方の骨(コツ)」 ・デート DV~デジタル性暴力の現状と対策 ・女性のための選挙 DX~あなたらしい選挙活動の仕立て方~ ・DV~加害者更生に関わって見えてきたこと ・国際協力の新しいかたち~政府主導型から企業や日本の地方と連携して共創するかたちへのシフト DEカフェ(有資格者の会)実施 (詳細 p47)	9月11日 10月25日 10月30日 11月13日 11月30日	Zoom	6名	会員·一 般市民	延べ 77 名	98
	ダイバーシティ・エデュケーター資格認定事業 申請審査・認定業務	12 月 29 日	オンライン	10 名	会員·一 般市民	1名	_

## 事 業 報 告 用

## 令和 6年度 **令和6年度** 活動計算書(その他事業がある場合)

### 特定非営利活動法人 日本BPW連合会

(単位:円)

110	特定非営利活動に	係る事業	その他	事業	0.51
科目	金 額	小計·合計	金 額	小計·合計	合計
【A】経常収益					
1 受取会費		1,870,000		0	1,870,000
正会員受取会費	1,870,000				1,870,000
賛助会員受取会費	0				0
2 受取寄附金		4,410,135		0	4,410,135
友の会寄附金	0				0
使途特定寄附	1,000,000				1,000,000
その他の寄附	3,410,135				3,410,135
3 受取助成金等		547,000		0	547,000
自治体助成金	547,000				547,000
4 事業収益		544,080		404,000	948,080
1) 男女共同参画社会の形成促進	100,600				100,600
2) 職業能力開発・広報活動	407,260				407,260
3)国際活動・他団体連携	36,220				36,220
4) 女性活躍支援募金·寄附	0				(
その他事業)教育・研修事業			404,000		404,000
5 その他の収益		41,323		0	41,323
受取利息	5,323				5,323
雑収入	36,000				36,000
経常収益計		7,412,538		404,000	7,816,538
【B】経常費用					
1 事業費					
(1)人件費		0		0	C
給料手当					
(2)その他経費		8,187,265		98,077	8,285,342
家賃·共益費	1,684,000		0		1,684,000
諸会費等	889,654		0		889,654
運営補助金	35,500		0		35,500
広報費	59,730		13,200		72,930
会場貸借料	53,919		0		53,919
会議費	94,353		0		94,353
教材開発費	0		56,100		56,100
諸謝金等	122,507		0		122,507
旅費·交通費	4,446,747		0		4,446,747
印刷制作費等	702,735				702,735
通信·運搬費等	44,120		430		44,550
消耗品費等	3,270				3,270
活動支援金	25,000		0		25,000
支払手数料等	25,730		28,347		54,077
事業費計		8,187,265		98,077	8,285,342
2 管理費					
(1)人件費		0		0	(
給料手当					
(2)その他経費		667,372		0	667,372
家賃·共益費	423,437				423,437
印刷制作費等	22,000				22,000
通信·運搬費等	141,955				141,955
支払手数料等	79,980				79,980
	0			اء	(
管理費計		667,372		0 077	667,372
経常費用計		8,854,637		98,077	8,952,714
当期経常増減額[A]-[B]···①		▲ 1,442,099		305,923	<b>▲</b> 1,136,176
当期経常外増減額【C】-【D】···	2)	0		0	(
経理区分振替額…3		305,923		▲ 305,923	
税引前当期正味財産増減額①+②+③…④		<b>▲</b> 1,136,176		0	<b>▲</b> 1,136,176
法人税、住民税及び事業税・・・・⑤					
前期繰越正味財産額 ・・・⑥		Matter State 1			18,966,682
次期繰越正味財産額④-⑤+⑥					17,830,506

# 令和6年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 日本BPW連合会

——科		金額	小計·合計
A】資産の部			
1 流動資産			
			10,233,54
現金預金		10,057,845	
未収金		0	CCT TO THE TOTAL CONTRACTOR OF THE OWNER
棚卸資産		175,702	AT LEATH OF THE COME AND A CONTROL OF THE CONTROL O
流動資産合計 ···①			10,233,54
2 固定資産			
(1)有形固定資産			7,024,95
定期預金		7,024,959	
(2)無形固定資産			
		0	
(3)投資その他の資産			572,00
敷金		572,000	
固定資産合計 ・・・②		7,596,959	7,596,95
A]資産合計①+②			17,830,50
3-1】負債の部			
1 流動負債			
未払金		0	
預り金		0	
前受金		0	
流動負債合計 …③		0	
2 固定負債			
		0	
固定負債合計 ・・・④		0	
. 債 合 計 ③+④			
B – 2】正味財産の部		100	
前期繰越正味財産額		18,966,682	
当期正味財産増減額		-1,136,176	
味財産合計			17,830,50
B】負債及び正味財産合計	[B-1]+[B-2]		17,830,50

令和 6年度 計算書類の注記

### 事 業 報 告 用

特定非営利活動法人

日本 B P W連合会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。 棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は総平均法によっています。

消費税等の会計基準は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

			名(※定款記載の事業		.)			
科目	1) 男女共同参画	2) 能力開発·広 報	3)国際活動·連携	4)女性活躍支 援寄附	他)教育·研 修事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益								
1. 受取会費						0	1,870,000	1,870,00
2. 賛助会費							0	
3. 使途特定寄附			1,000,000			1,000,000		1,000,00
4. その他の寄附	59,720		2,751,055			2,810,775	599,360	3,410,13
5. 受取助成金等	307,000		240,000			547,000		547,00
6. 事業収益	100,600	407,260	36,220		404,000	948,080		948,08
7. その他収入						0	41,323	41,32
	467,320	407,260	4,027,275	0	404,000	5,305,855	2,510,683	7,816,53
Ⅱ 経常費用								
小 人件費						-		
人件費計 その他経費	0	0	0	0		0	0	
家賃·共益費	421,000	421,000	421,000	421,000		1,684,000	423,437	2,107,43
諸会費等	121,000	421,000	889,654	121,000		889,654	120,107	889,65
運営補助金	5,500	30,000	003/03 !			35,500		35,50
広報費	24,200	20,130	15,400		13,200	72,930		72,93
会場貸借料	33,404	0	20,515		/	53,919		53,91
会議費	33,101	0	94,353			94,353		94,35
教材開発費					56,100	56,100		56,10
諸謝金等	22,274	89,096	11,137			122,507		122,50
旅費·交通費	92,980	419,020	3,934,747			4,446,747		4,446,74
印刷制作費等		557,105	22,720			702,735	22,000	724,73
通信運搬費等		27,975	7,264		430	44,550	141,955	186,50
消耗品費等	228	3,042				3,270		3,27
活動支援金	20,000	•	5,000			25,000		25,00
支払手数料等		15,100	10,630		28,347	54,077	79,980	134,05
その他経費計	751,377	1,582,468	5,432,420	421,000	98,077	8,285,342	667,372	8,952,71
	751,377	1,582,468	5,432,420	421,000	98,077	8,285,342	667,372	8,952,71
	▲ 284,057	<b>▲</b> 1,175,208	▲ 1,405,145	<b>▲</b> 421,000	305,923	▲ 2,979,487	1,843,311	▲ 1,136,17

#### ※事業名称

内容

- 1) 男女共同参画社会の形成の促進を図るための広報誌の作成・発行、講演活動、セミナーの開催、書籍の出版に関する事業
- 2) 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援するための人材教育事業、セミナーの開催、広報活動に関する事業
- 3) The International Federation of Business and Professional Women (IFBPW) に加盟し、目的を同じくする他の国内外の組織との連携を図るための事業
- 4) 女性活躍支援のための募金及び非営利団体の女性支援活動に対する寄附事業

期首残高

3. 使途等が制約された寄附金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。 当法人の正味財産は17,830,506円ですが、そのうち329,548円は、下記のように使途が特定されています。 したがって使途が制約されていない正味財産は17,500,958円です。

(単位:円)

備考

平松昌子メモリアル基金	111,832	1,000,000	782,284	329,548	R4~R6年まで3期。	残金次期繰越可
4. 役員及びその近親者との取引の内容	}					
科目	計算書	に計上された金額		内役	員との取引	内近親者との取引
(活動計算書)						
その他の寄付		3,4	10,135		3,006,375	

当期減少額

期末残高

- 教育·研修事業収益
   404,000
   88,000

   教材開発費
   56,100
   46,800
- 5. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

当期增加額

・事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費を管理費に共通する経費の内、家賃・共益費については、その8割を非営利4事業に均等に案分しています。

# 令和6年度 財産目録

特定非営利活動法人 日本BPW連合会

	科	目	金 額	小 計	合	計
A】資 産	の 部					
1 流動資	產					
現金	<b>金預金</b>			10,057,845	10,2	33,547
	手元現金		41,887			
	三菱UFJ銀行普通預金		9,660,699		***************************************	
	ゆうちょ銀行 郵便預金	***************************************	344,646		***************************************	
	ゆうちょ銀行 振替口座	***************************************	10,613	anternativa de el consultante de la consultante del la consultante del la consultante de la consultante del la consultante de	***************************************	
未	又金		an and an	0	***************************************	***************************************
			0			************************
棚舶	<b>印資産</b>	***************************************		175,702		
	貯蔵品		175,702			
流動資産	計 …①				10,2	33,547
2 固定資						
(1)	有形固定資産					(
(2)	無形固定資産					(
(3)	投資その他の資産			572,000	7,5	96,959
			572,000		1,750 INCHESTRALISMAN	
定	期預金(長期固定性)			7,024,959		
	三菱UFJ銀行	Managan Managari Bumah Magunga barang kabula	7,024,959			
固定資産名	計 …②				7,5	96,95
A ]資 産 合	t 計 ①+②				17,8	30,50
B-1】負	債 の 部					
1 流動負	債					
預	)金	Million (Million (Mi		0		
流動負債	<b>計 …</b> ③					(
2 固定負						
				0		
固定負債的	計 …④					
B-1]負 1	責合計 ③+④					S.
B – 2 ] īF [	味 財 産 合 計【A】-【B-1】				17.8	30,50

# 令和 6年度年間役員名簿 びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を配象した名簿)

#### 特定非営利活動法人 日本BPW連合会

- 1 確認事項(法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)
- ▶以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)
- ▶ 各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

### 2 役員一覧

	役名 とちらかに	(フリガナ) 氏 名	前事業年の就任期		報酬を受	-	
1	○ <b>(里事)</b> 監事	ナトリ ハニワ 名取 はにわ	R6年4月   R7年3月3	日~	年	月 月	日日
2	<b>理事</b> 監事	ヌノシハ・ヤスエ 布柴 靖枝	R6年4月   R7年3月3		年 ~年	月 月	日日
3	<b>運事</b> 監事	990 サナエ 田代 早苗	R6年4月   R7年3月3		年 ~年	月 月	日日
4	<b>#</b>	カンザ キ サトコ 神崎 智子	R6年4月 I R7年3月3		年 ~年	月月	日日
5	<b>建</b> 事 账事	フジ・タ ノリコ 藤田 典子	R6年4月 I R7年3月3		年 ~年	月月	田田
6	<b>建事</b> 能事	サトウ ミチコ 佐藤 道子	R6年4月 I R7年3月3		年 ~年	月 月	日日
7	<b>建</b> 事	サイトウ キョウコ 齋藤 京子	R6年4月1 R7年3月3		年 ~年	月月	日日
8	<b>選挙</b>	th/ toI 中野 洋息	R6年4月 I R7年3月3			月月	日日
9	<b>運事</b> 監事	ハヤシ トモエ <b>林 智意</b>	R6年4月 I R7年3月3		年 ~年	月月	田田
10	<b>運事</b> 監事	オカザ キ マキ 岡崎 真紀	R6年4月 I R7年3月3		年 ~年	月月	日日
11	<b>建事能事</b>	オハラ チザ 小原 智津	R6年4月 I R7年3月3		年 ~年	月月	日日
12	<b>運事</b> 監事	カワジリ(クドウ)ハルカ 川尻(工藤)遥	R6年4月   R7年3月3		年 ~年	月月	田田

# 事業報告用

13	健事 監事	3ネミツ(コタ゚マ)エミ 米光(児玉)恵美	R6年4月1日 ~ R7年3月31日	年 ~年	—— 月 月	日日
14	選事 監事	tiggst	R6年5月26日 ~	年 ~年	—— 月 月	日日日
15	(理事) 監事	1/9/ 713	R7年3月31日 R6年4月1日~	年	月	日 日
	)	波多野 意子 か79 I/コ	R7年3月31日 R6年4月1日~	~年 ——— 年	月 — 月	日 日
16	<b>健事) 監事</b>	河田 英子	R7年3月31日	~年 ———	月 月 ——	F
17	■事 監事	ナカニシ ヨウコ 中西 葉子	R6年4月1日~ R7年3月31日	年 ~年	月月	日 日
18	<b>運事</b> 監事	オカウチ スミコ 岡内 須美子	R6年4月1日~ R7年3月31日	年 ~年	月月	日日
19	<b>運事</b> 監事	ヤスツネ マキ 安恒 万記	R6年4月1日~ R6年5月26日	年 ~年	月 月	日日
20	<b>建</b> 事	キクカワ リツコ 菊川 律子	R6年5月26日 ~ R7年3月31日	年 ~年	月月	日日
21	<b>運事</b> 監事	<i>」の。</i>	R6年4月1日 ~ R7年3月31日	年 ~年	月月	日日
22	<b>建事</b> 監事	クロサキ ノフ・コ 黒崎 伸子	R6年4月1日~ R7年3月31日	年 ~年	月月	日日
23	理事・監事	フジタ ヒロミ 藤田 ひろみ	R6年4月1日~ R7年3月31日	年 ~年	月月	日日
24	理事·鑑事	ナかで ユミコ 中山 由美子	R6年4月1日 ~ R7年3月31日	年 <b>~</b> 年	月月	日日
25	理事(監事)	9二村カ リカ 谷岡 理香	R6年4月1日 ~ R7年3月31日	年 ~年	月月	日日
				<u> </u>		
					···	
	1	1				

# 社員のうち10人以上の者の名簿

令和 7年 3月 31日現在

特定非営利活動法人 日本BPW連合会

	氏 名	
1	井上 敦子	
2	上原 淳子	
3	大倉 多美子	
4	小泉 曜子	
5	澤田 順	
6	寺岡 則子	
7	藤川 眞理子	
8	松浦なつひ	
9	宮川房子	
10	渡部 道子	